令和７年度　秋田大学教育文化学部附属小学校

公開研究協議会のご案内

【研究主題】　（１年次）

自律した学習者が育つ授業デザイン

開催期日　令和７年９月22日(月)・12月５日(金)

■主催／秋田大学教育文化学部附属小学校　■共催／秋田大学教育文化学部附属教職高度化センター
■後援／秋田県教育委員会・秋田市教育委員会・秋田県小学校長会・秋田市小学校長会

公開研究協議会Ⅰ　9／22（月）

8:00	8:25	8:30	9:05	9:20	10:05	10:25	11:10	12:20	14:10	14:30	16:00
受付	移動	全体会（研究説明・諸連絡）	移動	提案授業Ⅰ	移動	提案授業Ⅱ	昼食・休憩	各教科等別授業協議会	移動	講演会・講評	

講師 鹿毛　雅治 氏
慶應義塾大学教職課程センター教授

演題
「自律した学習者が育つ授業デザイン～問題解決への没頭とは～」

提案授業Ⅰ　（9:20 ～ 10:05）

教科等	単元・題材名	授業者	授業アピール
１年生活	なかよしタイム part ２ ～ようこそ１Ｃなかよしランド～	丹　理人	季節の自然物や環境を生かして友達と遊び、一緒に楽しむことについて考えを深め、自然や友達となかよしになっていく子どもの姿を目指します。
３年算数	円と球	伊藤　智美	いくつもの円について調べることで、円の性質について実感的な理解を図り、円の美しさに気付き、生活や学習に活用しようとする子どもの姿を目指します。
４年図工	Future FUZOKU School ！	大森　果歩	一人一人が表現したものからさらに世界を広げ、みんなで未来の附属小を表す活動を通して、他者と協働しながら自己の学びを深めていく子どもの姿を目指します。
６年音楽	思いを歌声に ～６Ｃぼくらの日々～	大山　光子	声の響き。言葉。音楽にこめられた思い。そして、音楽に託したい自分の思いを大切にし、試行錯誤しながら歌い、仲間と歌をつくり上げる子どもの姿を目指します。

提案授業Ⅱ　（10:25 ～ 11:10）

教科等	単元・題材名	授業者	授業アピール
３年国語	ドラマワークで読み取ろう	鎌田　佳佑	演劇的手法を活用し、一つ一つの叙述にこだわって話合いをすることで、物語への解釈を深めていく子どもの姿を目指します。
４年社会	命が助かる「防災カードゲーム」で伝えたい ～地震災害からくらしを守る～	石田　智之	子どもが地震災害を中心に「助かる」取組に目を向け、自分や家族の命が助かる「防災カードゲーム」づくりを通して防災意識を高めていく、ゲーミフィケーションを取り入れた単元構成を提案します。
５年外国語	紹介します！　This is my friend.	山﨑　麻絵	相手のことを知りたい。もっと相手に伝えたい。互いを理解し合うことを楽しみつつ、英語でおしゃべりをしたくなる子どもの姿を目指します。
６年体育	4T で高め合おう　バスケットボール ～ Tactics Teamwork Talk Try ～	山田　幹	「勝つために点数を多くとるには？」「失点を最少にするには？」戦況を捉えてゲームを有利に進めるための作戦をつくり上げていく子どもの姿を目指します。

授業協議会　（12:20 ～ 14:10）

教科等	実践研究チームによるワークショップの内容	研究協力者	教材分析協力者	助言者
国　語	「〈なる〉こと」と「読み深めること」の関係を体感することを通して、子どもたちの学習過程についての理解を深める。	成田　雅樹 髙橋　茉由	岡　英里奈	中央教育事務所 佐藤　高行
社　会	「防災カードゲーム」をつくって遊ぶ追体験をすることで、子どもが防災への取組や課題にどのように目を向けるかということを基に、社会参加の在り方について考える。	外池　智 加納　隆徳		能代市教育委員会 三洲　龍太
算　数	図形の概念形成や図形の性質の考察を促す教材と授業デザインについて考える。	加藤　慎一		中央教育事務所 眞壁　豪
生　活	季節の自然を生かして友達と一緒に楽しめる遊びをよりよくしていく過程を研究協力者の解釈・解説を基に捉え、気付きの質を高める授業づくりについて検討する。	中野　良樹	長瀬　達也	中央教育事務所 伊藤加奈子
図画工作	絵の簡単な構図の取り方や絵の具を用いた技法を体験することで、新たに表現できるようになる喜びを味わいながら様々な表現方法について学ぶ。	長瀬　達也 坂本　英駿		大仙市立中仙中学校 田中真二朗
音　楽	「ぼくらの日々」を歌う体験を通して、歌詞に込められた感情を音楽表現に結び付けるにはどうしたらよいのかを考える。	吉澤　恭子 川辺　茜		中央教育事務所 澤木美穂子
体　育	ゴール型ボールゲームで育みたい力とそれを伸ばすことができる練習の場やミニゲームについて考える。	松本　奈緒		中央教育事務所 久米　美樹
外国語	絵本検索システム「ぴたりえ」を活用して、英語絵本の奥深さを実感し、それを子どもたちにフィードバックする授業デザインを紹介する。	佐々木雅子		中央教育事務所由利出張所 東海林和恵

公開研究協議会Ⅱ　12／5（金）

8:00	8:25	8:30	9:05	9:20	10:05	10:25	11:10	12:20	14:10	14:30	16:00
受付	移動	全体会（研究説明・諸連絡）	移動	提案授業Ⅰ	移動	提案授業Ⅱ	昼食・休憩	各教科等別授業協議会	移動	パネルディスカッション・講評	

ファシリテーター　鹿毛　雅治 氏
慶應義塾大学教職課程センター教授

テーマ
「子どもが問題解決に没頭する単元開発」

本校教員が、鹿毛先生との対話を通して、単元開発のおもしろさや悩みを改めて実感したり、単元開発に必要な教員の資質について考えたりします。

提案授業Ⅰ　（9:20 ～ 10:05）

教科等	単元・題材名	授業者	授業アピール
１年算数	さんすうたんけんたい ～くらべかた～	猿田千穂子	生活や学習のつながりから見付けた「くらべかた」のおもしろさを数学的な見方・考え方を働かせて追究する子どもの姿を目指します。
２年道徳	「雨ふり」 【C(11) 公正・公平・社会正義】	佐藤　咲紀	はっとした主人公の心情から３人の登場人物の気持ちに寄り添い、誰に対しても同じように関わることの大切さや難しさについて考えを深める子どもの姿を目指します。
３年国語	自分だけの句集をつくろう ～春夏秋冬のくらしから～	工藤　優花	句会を通して様々な表現に触れ、俳句を豊かに味わう子どもの姿を目指します。

提案授業Ⅱ　（10:25 ～ 11:10）

教科等	単元・題材名	授業者	授業アピール
４年理科	金属、水、空気と温度 ～物のあたたまり方～	永須　千尋	子どもが個々に立てた仮説とその検証方法を、科学的に妥当なものへと洗練させていく子どもの姿を目指します。
５年総合	私たちはどう生きたいか	稲垣　勇介 三浦　茉子 山﨑　麻絵 石井　知徳	好きなことをする際の理想と現実のずれから課題を見いだし、自分の好きな生き方を探究していく中にある「豊かな生き方」に仲間と共に迫ります。
６年特別活動	思いをカタチに、６Ｃプロジェクト	佐々木駿斗	「卒業まで残された時間で何ができるだろう。」自分たちの思いをカタチにするために、話合いを通して合意形成に向かう子どもの姿を目指します。

授業協議会　（12:20 ～ 14:10）

教科等	実践研究チームによるワークショップの内容	研究協力者	教材分析協力者	助言者
国　語	「トリオでリレーするコラボ俳句」を体験することを通して、鑑賞力と表現力の両方を深めるための関連指導の方法について理解を深める。	成田　雅樹 髙橋　茉由	岡　英里奈	中央教育事務所由利出張所 熊谷亜希子
算　数	量の概念形成や測定の原理と方法の理解を促す教材と授業デザインについて考える。	加藤　慎一		中央教育事務所由利出張所 中野　綾子
理　科	「水のあたたまり方」の誤概念に気付き、科学的な概念へと転換する。	田口　瑞穂		中央教育事務所 熊井　修一
道　徳	教材の価値分析をグループで行う活動や研究協力者の解説を通して多様な価値に迫る授業デザインについて考える。	成田龍一朗		中央教育事務所 齊藤　一生
総　合	課題を見いだす子どもの学習活動を追体験し、多様な考えに触れる中で、研究協力者の解説により探究的な学習の授業デザインについて考える。	細川　和仁		中央教育事務所 伊藤加奈子
特別活動	話合い活動の内容の一部を追体験したり、話合いの手順や方法について考えを深めたりする。	佐藤　修司		中央教育事務所 眞壁　豪

9／22 講演・講評　12／5 パネルディスカッション・講評

講　師　鹿毛　雅治 氏　慶應義塾大学教職課程センター教授

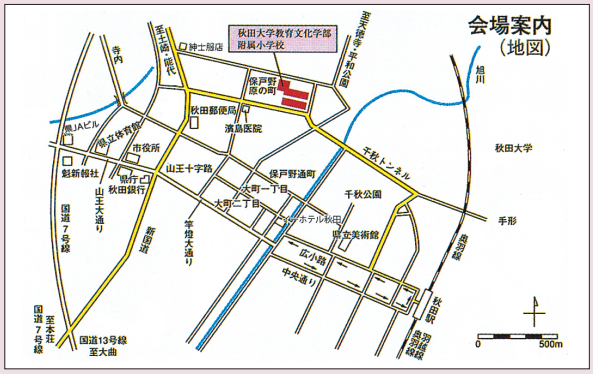
【専門分野】　教育心理学　教育方法論　教師教育

【主な著書】　『授業という営み－子どもとともに「主体的に学ぶ場」を創る』（教育出版）
『授業研究を創る－教師が学びあう学校を実現するために』（教育出版）
『子どもの姿に学ぶ教師－「学ぶ意欲」と「教育的瞬間」』（教育出版）

会場までの交通機関のご案内

〈秋田駅から〉
- ●バス利用 15 分程度
  - ・神田旭野線⑧（天徳寺、卸売市場旭野団地行き）
  - ・添川線⑧
  - バス停／保戸野八丁下車
- ●タクシー利用 10 分程度

〈秋田空港から〉
- ●バス・タクシー利用 60 分程度



申し込みについて

■申し込み

①公開研究協議会Ⅰ　9／22（月）

- 令和７年９月12日（金）まで、本校ホームページ専用フォームからお申し込みください。
- 資料は９月16日（火）までに本校ホームページに掲載いたします。事前にお申し込みいただいた方には、申込時に入力いただいたメールアドレス宛にお知らせします。資料をダウンロードの上、ご参加ください。
  ９月17日（水）までにメールが届かない場合は、inagaki-y@aes.akita-u.ac.jpにご連絡ください。
- 当日の申し込みも対応いたします。直接本校にお出でになり、受付にてお申し込みください。なお、紙媒体での資料はお渡しできませんので、事前にダウンロードの上、ご参加ください。
- 秋田大学教育文化学部に所属する学生・院生は、教育文化学部学務担当を通してお申し込みください。

②公開研究協議会Ⅱ　12／5（金）

- 令和７年11月27日（木）まで、本校ホームページ専用フォームからお申し込みください。
- 資料は11月28日（金）までに本校ホームページに掲載いたします。事前にお申し込みいただいた方には、申込時に入力いただいたメールアドレス宛にお知らせします。資料をダウンロードの上、ご参加ください。
  12月１日（月）までにメールが届かない場合は、inagaki-y@aes.akita-u.ac.jpにご連絡ください。
- 当日の申し込みも対応いたします。直接本校にお出でになり、受付にてお申し込みください。なお、紙媒体での資料はお渡しできませんので、事前にダウンロードの上、ご参加ください。
- 秋田大学教育文化学部に所属する学生・院生は、教育文化学部学務担当を通してお申し込みください。

■会　費　　無料

■その他
- 上履きは各自ご持参ください。
- **昼食販売はいたしません。**
- 駐車場を準備いたします。ご希望の方は参加申し込みの際に一緒に申し込みください。乗り合わせてご来校いただければ幸いです。
- 写真撮影、ビデオ撮影等はできません。
  （ただし、授業者の承諾がある場合、授業終了後に限り、板書や掲示物等の撮影は可能です。）

●問い合わせ先　**秋田大学教育文化学部附属小学校**
住所／秋田市保戸野原の町 13 番１号　　研究委員長　稲垣　勇介　　電話／018－862－2593　FAX／018－862－2598
e-mail：inagaki-y@aes.akita-u.ac.jp ／ホームページ https：//www.aes.akita-u.ac.jp